

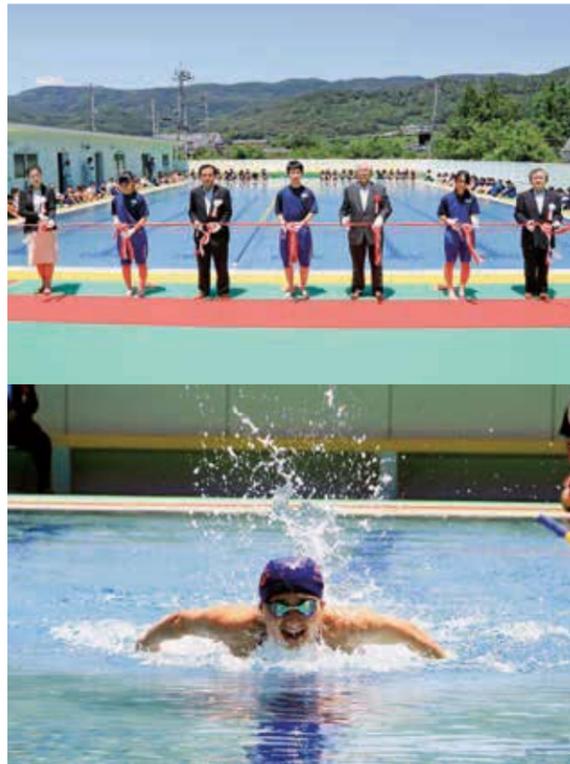
祝 40年ぶりに 中学校のプールが 新しくなりました



6月23日、県北中学校のプール披露式でテープカットが行われました。

新しいプールは、ステンレス製で、7コースあります。披露式のテープカットは、太田久雄町長、八島博正議長、高橋幸子教育委員長、岡崎忠昭教育長、そして3年生の代表の菊地真由さん、榊郁哉さん、中村梨沙さんの7人で行われました。その後、早崎保夫校長からプールについての説明がありました。

太田町長が「新しいプールで、心と体の健康を取り戻してほしい」とあいさつし、八島議長から祝辞をいただき、生徒代表の3年志村瞭太さんからお礼の言葉がありました。最後に泳ぎ初めで、中体連県大会出場者の3年生の高橋里歩さんによる200m個人メドレーの模範競泳披露が行われ、その後3年生全員が新しいプールを楽しみました。



ソウルフルな歌声で観客を魅了 ～沢木順復興支援コンサートⅣ～

6月22日、国見町観月台文化センター体育館で沢木順復興支援コンサートⅣが行われました。

沢木さんのコンサートは今年で9回目を数え、震災後は沢木さんの希望から無料での開催となっています。

コンサートでは、劇団四季出身歌手随一の歌唱力とパワーで聴衆を魅了し、「町民の皆さんが主役」との沢木さんの言葉のとおり、観客の方と一緒に歌い、踊り、会場全体が笑顔に包まれたコンサートとなりました。

また、特別出演として日舞若柳流若柳会、国見フラクラブが出演。太田久雄町長も歌を披露するなどステージに華を添えました。



歴史を活かしたまちづくり 第1回国見町歴史まちづくりシンポジウム開催!



歴史を活かしたまちづくりについて意見を交わす講師

6月8日、観月台文化センターで、第1回国見町歴史まちづくりシンポジウムが開催され、町内外から約140人が参加しました。

講演では、弘前大学平井太郎准教授から、まちあるきから始まる「国見学」を深めようとの提唱がありました。人々が楽しみ、味わうことで地域の宝を残せることについて事例を紹介しながら話

6月8日、観月台文化センターで、第1回国見町歴史まちづくりシンポジウムが開催され、町内外から約140人が参加しました。

講演では、弘前大学平井太郎准教授から、まちあるきから始まる「国見学」を深めようとの提唱がありました。人々が楽しみ、味わうことで地域の宝を残せることについて事例を紹介しながら話

※会場・時間が変更になりました

■日時 8月9日(日)
午前10時から正午まで

■会場 みらいホール国見
国見町大字藤田字一丁田三5

■申込み
不要(定員100人)

◆問い合わせ
歴史まちづくり推進室
☎585・2967



奥山家住宅洋館

国見町の町並みの特徴づける歴史的建造物について工学院大学の後藤治教授に、石のまち国見について郡山女子大学長田城治さんに講演いただきます。ぜひ、ご参加ください。

「次回の歴史まちシンポは「歴史的まちなみと石のまち国見」



現 JA 伊達みらい小坂支店石蔵
(旧小坂村産物組合石蔵：昭和18年撮影)

おしゃれして、おいしいを体験 アフタヌーンティー・パーティー



ちょぴりおめかしセレブ気分

6月7日から2日間4回にわたり、国登録文化財「奥山家住宅」で開かれたアフタヌーンティー・パーティーは、女性限定。おしゃれして参加した女性たちは、大正時代の香り漂う上品な洋館の一室で、紅茶の専門家から英国式の作法を聞きながら、おいしい、非日常のひとときを過ごしました。

このパーティーは、国見町の“宝もの”を再発見し、心の復興に役立てたいとの思いから開催しました。



お菓子は
上段 ケーキ
中段 スコーン
下段 サンドイッチ